

陳 情 文 書 表

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第163号（4. 10. 12） 子供の医療費を中学校3年生まで無料にすることを求める陳情
陳情の要旨	1. 子供の医療費を中学校3年生まで無料にすること。
陳情者の住所及び氏名	神戸市中央区 新日本婦人の会 前田安枝 ほか8名
送付委員会	教育こども委員会

## 新日本婦人の会

代表

東灘支部	支部長	蟻塚ひろ子	神戸市東灘区
灘支部	支部長	西尾桂子	神戸市灘区
中央支部	支部長	前田安枝	神戸市中央区
兵庫支部	支部長	高橋房子	神戸市兵庫区
北支部	支部長	稲波悦子	神戸市北区
長田支部	支部長	粟田皎江	神戸市長田区
須磨支部	支部長	関 和枝	神戸市須磨区
垂水支部	支部長	岡本初美	神戸市垂水区
西支部	支部長	林 真澄	神戸市西区



## こどもの医療費を中学校3年生まで無料にすることを求める陳情

## 【陳情主旨】

新型コロナの影響によって、ひとり親世帯をはじめ多くの子育て世代の生活困窮や子どもの貧困の深刻さが懸念されています。コロナ以前から問題となっていた少子化もさらに拍車がかかっています。

子育ての大きな不安の一つに、子どもの病気があります。そもそも子どもは病気にかかりやすく、抵抗力が弱いので、重症化することも多くあります。子どもの病気の早期発見・早期治療を支え、すべての子どもの健やかな成長を保障するために医療費の心配をなくすことはますます重要となっています。

いま、兵庫県下では市民の願いと自治体の努力で41市町のうち神戸市以外の40自治体で中学校3年生まで通院・入院とも無料になっています。また高校まで通院・入院無料の自治体も16市町にまでひろがっています。「なぜ神戸市だけ無料ではないの」「どこに住んでもこどものいのちの大切さは同じ。こどもの医療費は中学校卒業まで無料にしてほしい」という子育て世代の要求は切実です。

どこに生まれ、どこに住んでも、すべての子どもに必要な医療が保障されるべきです。神戸市も人口が減り少子化がすすんでいます。子どもの医療費が中3まで無料になれば、子育て世代が安心して神戸市で暮らすことができるようになり、人口減少にも歯止めがかかると思います。神戸市の将来を担う子どもたちの健やかな成長を社会的に保障し、保護者の医療費負担を軽減するために一日も早く中学校卒業まで無料にしてください。安心してこどもを産み育てられる神戸市をめざして以下の項目を陳情いたします。

## 【陳情項目】

1. こどもの医療費を中学校3年生まで無料にしてください。